プログラマー勉強会 第三回

1. プレイヤーの体力を表示する

まずは画像を読み込む

2. プレイヤーと敵の当たり判定をつける

弾丸と敵の時と条件は同じ

```
//-----ゲームの処理をする------
               //変数「mode」がOならば、タイトル画面の処理をする
               if (mode == 0) {
               }
               //変数「mode」が1ならば、メイン画面の処理をする
               else if (mode == 1) {
                      //敵と弾丸の当たり判定
                      for (i = 0; i < MAX_SHOT; i++) {</pre>
                      //敵とプレイヤーの当たり判定
                      for (i = 0; i < MAX\_ENEMY; i++) {
                              if (enemy_life[i] > 0) {
                                     if (
enemy_x[i] \le player_x + player_xsize && enemy_x[i] + enemy_xsize[i] >= player_x)  {
                                             if (
enemy_y[i] <= player_y + player_ysize && enemy_y[i] + enemy_ysize[i] >= player_y) {
                                                        player_life--;
                                             }
                                     }
                              }
                      }
```

プレイヤーが敵にぶつかると、プレイヤーの体力が減るようになった でも・・・

3. プレイヤーに無敵時間をつける

```
//プレイヤーの情報いろいろ
int player_x, player_y, player_life, player_xsize, player_ysize;
int player_safetime;
                          //ダメージを受けないセーフタイム
int player_g = LoadGraph("Data/player.bmp");
宣言したら、いつもの初期化
//-----ゲームの処理をする------
//変数「mode」が0ならば、タイトル画面の処理をする
if (mode == 0) {
                     //Zキーが押されたら画面をタイトルからメインへ
      if (key_z == 1) {
             mode = 1;
             //ゲームに必要な情報を初期化していく
             player_x = 200;
             player_y = 420;
             player_life = 5;
             player_xsize = 40;
             player_ysize = 40;
             player_safetime = 0;
             shot_trigger = 0;
```

```
//-----ゲームの処理をする------
//変数「mode」が0ならば、タイトル画面の処理をする
if (mode == 0) {
}
//変数「mode」が1ならば、メイン画面の処理をする
else if (mode == 1) {
       //敵と弾丸の当たり判定
       for (i = 0; i < MAX_SHOT; i++) {</pre>
       }
       //プレイヤーのセーフタイムを1減らす
       if (player_safetime > 0)
               player_safetime--;
       //敵とプレイヤーの当たり判定
       if (player_safetime == 0) {
               for (i = 0; i < MAX_ENEMY; i++) {</pre>
                      if (enemy_life[i] > 0) {
                             if (...) {
                                     if (...) {
                                            player_life--;
                                            player_safetime = 60;
                                     }
                             }
                      }
              }
       }
}
```

あたり判定全体のインデントをごそっと下げる必要がある

→ visual studio が勝手にやってくれる

実行すると、ちゃんと体力が1個ずつ減るようになった

4. 無敵時間中、プレイヤーを点滅させるようにする

無敵時間は、目に見えたほうがいい

%演算子: a%bの場合、aをbで割った時の余りを算出してくれる

例:15%6

= 3

player_safetime を 2 で割った時の余りが 0 なら(つまり、player_safetime が偶数なら)、 プレイヤーの画像を表示する

実行すると、無敵時間中はプレイヤーが点滅するようになった

5. スコアを実装する

いつものように宣言から

//敵の情報いろいろ

//ゲームの情報いろいろ

int score;

いつものように初期化

```
敵を倒したらスコアを増やす
//----ゲームの処理をする---
//変数「mode」がOならば、タイトル画面の処理をする
if (mode == 0) {
//変数「mode」が1ならば、メイン画面の処理をする
else if (mode == 1) {
       • • •
//敵と弾丸の当たり判定
       for (i = 0; i < MAX_SHOT; i++) {</pre>
              if (shot_life[i] > 0) {
                      for (j = 0; j < MAX\_ENEMY; j++) {
                             if (enemy_life[j] > 0) {
                                    if (...) {
                                            if (...) {
                             //当たっていたら、弾丸を削除して敵の体力を1減らす
                                                   shot_life[i] = 0;
                                                   enemy_life[j]--;
                                            //敵を倒したらスコアを増やす
                                                   if(enemy_life[j] == 0)
                                                          score += 100;
                                            }
                                    }
                             }
                     }
              }
       }
       ...
}
スコアを表示する
//-----ゲームの描画をする------
//変数「mode」が0ならば、タイトル画面の描画をする
if (mode == 0) {
//変数「mode」が1ならば、メイン画面の描画をする
else if (mode == 1) {
       DrawBox (0, 0, 440, 480, GetColor (0, 0, 255), FALSE);
       DrawString(460, 20, "score", GetColor(255, 255, 255));
       DrawFormatString(480, 40, GetColor(255, 255, 255), "%d", score);
       DrawString(460, 100, "life", GetColor(255, 255, 255));
```

プレイヤーの体力が 0 になったら、mode をゲームオーバーにする

実行すると、体力が0になった時に真っ暗な画面が表示される

ゲームオーバー画面からタイトルに戻す